

【施設効果事例】二階堂紅葉ヶ谷地区_急傾斜地崩壊防止施設

位置図

○台風第10号に伴う大雨によりがけ崩れが発生したが、神奈川県による急傾斜地崩壊防止施設が整備されており、落石等を捕捉。周辺人家等への被害を未然に防止した。

発生日 : 令和6年8月30日 23時00分
降雨状況 : 連続雨量135mm (8月29日22時~8月31日15時)
時間最大雨量28mm (8月30日9時~10時)
※大町橋雨量観測所
かまくら にかいどう
発生箇所 : 神奈川県鎌倉市二階堂



全景

落石発生状況



急傾斜地崩壊防止施設
(落石防護柵工、擁壁工等)

近景

落石 (幅約1.8m、高さ約0.8m)

